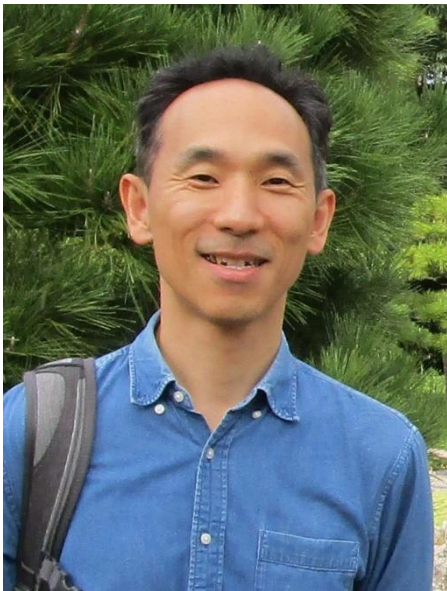


名古屋大学

第1回 素粒子宇宙コロキウム

一般相対論を超える重力理論と宇宙論

向山信治（京都大学基礎物理学研究所）



一般相対論は、量子論とともに、現代物理学の金字塔と言える。しかし、一般相対論の抱える難問のいくつかを解決するために、一般相対論を超える重力理論が必要になる可能性が高いと考えられている。また、1ミクロン以下の短距離や、宇宙論スケールの長距離で重力が直接測られたことはなく、このような短距離や長距離で一般相対論を修正しても、観測や実験と矛盾しない。そのため、理論と観測・実験の両面から、一般相対論を超える重力理論への期待が高まっている。また、一般相対論を超える重力の兆候は、ブラックホール等、天体スケールの強い重力にも現れる可能性が高い。本講演は、一般相対論を超える重力理論と宇宙論への入門であり、以下の内容をカバーする：一般相対論とLovelockの定理; Massive gravity; 有効場の理論の方法。

日時 2023年 1月16日 (月) 17:30~18:30

会場 名古屋大学 東山キャンパス ES総合館 7階 理学シンポジア(ES635)

参加方法 会場に直接お越しいただくか、以下のZoom会議室に事前登録のうえ、オンラインでご参加ください。

オンライン参加登録用URL

https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZYldOyoqjgiGtblqLbc_o2br75Y-zAHfUET



お問い合わせ：

名古屋大学 大学院理学研究科 QG研 柳 哲文 (yoo.chulmoon.k6@f.mail.nagoya-u.ac.jp)